

2024年4月13日－令和5年度第12回 グラム日本人学校 定例理事会議事録

| | |
|--|-----------|
| 時間： 午後3時～午後5時00分 | 欠席者：渡辺（奈） |
| 場所： 日本人学校会議室 | 伊藤、今津、プール |
| 出席者：時任、松浦、許、二宮、井上、スミス、木村 （オンライン参加）権田、武石、渡辺（た） | 議長：時任 |
| | 記録：木村 |

定数確認：議決権のある理事の内、7名の参加により、本会議は正式に開催されることが確認された。

議題：

1. 討議事項

1.1 来年度理事、有識者枠選任について（権田）

有識者枠（議決権あり）の選任についての提案がされた。選挙管理委員会（許 委員長、時任、井上、小和野（外部 本年度の選挙管理委員））を発足し、選任に関する業務を行う事にする。学校 HP にて本理事会承認後に公募開始、4/30 正午まで受け付ける。5/1 から10 まで立候補者公示期間、5/11 学校理事会総会にて次年度理事となる5 名（日本人会会長、教育部長、プレジデント、日本人学校 PTA 会長、補習校 PTA 会長）により選出される予定。

[意見]

- 1) 任期に関して、St.Johns のように代わりがない場合はずっと続く等の規定がある学校もあり、今次の理事会では文科省・JOES の要求にもあるように中長期の取組み案を策定するので、任期に関して単年度とせず2 年以上の任期としては如何だろうか（武石）
- 2) グラムの現行法では学校理事の任期については、最大5 年というガイドラインがある。当校の Bylaws に記載するか検討する（時任）

1.2 ByLaw の改訂について（時任）

承認済みの内容を条文に落とし込みした。主にはプレジデント（前は GM）有識者枠5 名、オブザーバーの事務長は削除した。権田（理事長）が President→Chairperson、時任が President。Secretary 渡辺の変更承認署名が必要。今後は在島者（Treasurer 含め）に変更していく。

1.3 今後の理事会の役割について（各理事）

- ・子ども達の学び（オペレーション）については先生方にお任せする。一方で、財政面の改善（マネージメント）を中長期的に学校理事会では取り組んでいく。
- ・学校を今後どうしていこうか、どうすべきだろうか

- ・オペレーションとマネージメントを住み分けする為にプレジデントを設けた。
- ・日本文化の発信・親日派を増やす。
- ・在外教育施設を目指し諸官庁からの支援を求める。
- ・アイテムを小委員会制にしてタスクの細分化と理事会で進捗確認。
- ・5年程度の中長期指針の策定。
- ・財政改善（授業料の検討、資産売却、学校債の発行など）
- ・施設維持管理（修繕計画）
- ・人事（雇用、福利厚生）
- ・市場拡大（営業、新しい授業、他の組織）
- ・支援補助（外務省、文科・JOSE 幼稚部、Federal Grant）
- ・寄付（恒久化、他団体との連携）など
- ・4/17に来島するJOSE 綿引理事長にも意見を求める。
- ・柔軟にケースごと使える支援は勝ち取り、在留邦人にとっての1丁目1番地を目指し、領事館を使って欲しい（文化行事やグアム政府と日本人学校タイアップ等）。
- ・2024年内に課題と取り組みを抽出し、中長期計画をIdentifyする（時任）
- ・学校・事務局からの報告はPTA 役員会で用意して頂き、学校理事会向けの報告は不要。
- ・PTA 議事録を学校理事会で添付報告とする（木村）
- ・各部からの児童生徒数の増減、見通しは収益の見通しをつかむために毎月必要（武石）

2.各タスクフォースの進捗状況報告

2.1 Federal Grants について（時任）

今回、担当と会議し、これらの Federal Grants が3ヵ年計画（2023, 2024, 2025年度）であることが判明した。連邦政府から\$50,000x3ヵ年=\$150,000。つまり、2024年末には次のタームの準備が必要。いまの Grant については、2021年に「体育運動力強化」と銘打って提案を出して得た結果。体育教員3名分のパソコン、モニター、剣道、跳び箱、バスケットゴール、CPR（心肺蘇生法）ライセンス（インストラクター費用）等を申請している。設置費など援助対象外の学校持ち出し費用が掛かるものは申請しない予定。

現在の遊戯場の遊具が非常に古く危険なため、この費用を使って新しいものに買い替えたいが、同 grants は、遊具費用はカバーされるが、設置にかかる労務は対象とならず、これらは持ち出しとなる。基本的には、チャリティーゴルフ等の収益をこの部分に活用して、遊具の導入を検討したい。

2.2 パブリックヘルス対応について(木村理事)

木村理事より以下のとおり状況の報告があった。

- 1) 体育館のシャワーの設置に関しては、教職員トイレの各々シャワーが設置されていることで解決された。
- 2) 2年生以下の教室の手洗い場設置については、免除は却下された為、秋祭りで使用しているテンポラリー手洗い場の設置で Variance 再申請（設置写真を DEH に送付）回

答待ち。それも却下された場合、次は給水（要施工）は可能だが、排水の敷設が出来ないため、外部に垂れ流す Variance を提案する。

3) Sanitary Permit の期限は 6 月の為、4 月中に再検査が必須となる。

2.3 台風災害 FEMA について（許）

建物被害の修繕費用を申請している。屋上の防水、教室の床浸水で張替え、外灯、フェンス等。\$230,000 のアワード出た、90%は Federal が負担し、10%は学校負担となる。先に修繕して請求書を出すのか、相見積が必要なのか、期限など、今後確認していく。

2.4 学校オリエンテーションについて（時任）

4/19 9-15 時に体育館で開催する。午前中は綿引 JOES 理事長、岩村様より講話いただき、午後からオリエンティングとなる予定。今年度はチームワークは行わず、ハンドブックの説明等も行う予定。

3 その他

3.1 全日児童生徒数、小中 40 名（2 名の転入）34 家庭、幼稚部は新入生 5 名（内 3 名英語家庭）でスタートした。（松浦）

3.2 2024 年 5 月予定

学校理事会総会 - 5 月 11 日（土）総会 15:30

第一回学校理事会 - 5 月 11 日（土）総会に引き続き

皆様一年間本当にお疲れ様でした（時任）

（了）